

平成29年度 広島大学訪問

10月18日（水）、1学年広島大学訪問が実施されました。昨年までは理数コース2クラス、1学部のみの実施でしたが、今年度は学年全体で6つの学部を訪問してきました。

1 目的

大学訪問を通して学問の幅広さと奥深さを学ばせ、未来への展望をもたせるとともに、課題研究活動の参考とさせる。

2 日時：平成29年10月18日（水） 8時50分 ～ 17時20分

3 場所：広島大学本部キャンパス

4 内容

- (1) 広島大学を訪問し、大学全体について説明を受ける。
- (2) 普通科普通は、教育学部、文学部、経済学部、工学部、生物生産学部の5学部及び附属施設を訪問する。
- (3) 普通科理数コースは、理学部の物理科学科、化学科、生物科学科、地球惑星システム学科及び附属施設を訪問する。
- (4) 事前学習として、インターネット等を利用し、訪問する広島大学と学部・学科、附属施設の研究内容について調べ、質問の準備をしておく。
- (5) 事後学習として、参加した学部・学科、附属施設の研究内容、質問に対する回答、今後の研究活動に参考となる内容等についてまとめ発表させる。

午前 大学概要説明

午前中は、学年全体で、入学センター副センター長・永田純一准教授から大学4年間の学びや卒業後の進路についてなどの説明を受けました。全国3位の広大なキャンパスを持ち、来年度「情報科学部」ができ12学部になると、北海道大学と並んで日本最多の学部となる広島大学。生徒たちは改めて広島大学の学問環境の素晴らしさに感嘆していました。また、海外でワークキャンプを実施し、アフリカや中東等を含めた70以上の国々の留学生を受け入れ、日本で13校しか指定されていないスーパーグローバルスクール・トップ型に指定されていることなど、グローバルに活躍する広島大学の説明も大変印象的だったようです。



昼休憩

学生の昼休みとずらして昼休憩を取っていただいたおかげで、大学の学生食堂の雰囲気も味わうことができました。食堂では聞き慣れない言語での会話が聞こえてきて、広島大学が世界中の国々から留学生を受け入れていることを実感しました。昼食後は、各々、構内散策、図書館、博物館等を楽しみました。本校卒業生に声をかけてもらった生徒もいました。



午後 学部訪問

午後は、6つの学部に分かれて活動しました。各コース（類）ではどのようなことが学べるかといった説明や、施設見学、簡単な演習など、学部ごとに訪問プログラムは異なりましたが、皆、大学の学びの多様性や奥深さに触れて、大変感銘を受けたようです。学部に対して持っていたイメージがよい意味で覆された生徒も少なくありません。案内してくださった先生や学生に、熱心に質問している姿は頼もしく感じました。今回の訪問で、パンフレットやホームページでは知り得ない「大学の姿」に触れて、学問の幅広さや奥深さを知り、生徒たちの「学びへの意欲」がいっそう高まってくれたのではないかと思います。



普通科普通 教育学部訪問の様子



普通科理数コース 理学部訪問の様子